



令和 7 年 2 月 7 日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

所 在 地 大分市大字横尾4225番地

大分県森林づくりボランティア支援センター内

団 体 名 大分市レクリエーション協会

代表者氏名 会 長 佐 藤 晴 美

電 話 097-535-7349

担 当 者 名

担当者連絡先



あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 風とあそぼう!! 大分みどりの教室

2. 事業の概要 子どもから高齢者まで… 楽しみながら適度な運動効果が得られる元気アップ・プログラムを体験し、閉塞感を打破するとともに、心と体の元気づくりをする。
高尾山自然公園の散策では、森の構成や自然の営みなど自然に関するさまざまな様子を観察しながら、爽やかな風の中、新緑の森を満喫する。芝生広場では、世代を超えて手軽にできるニュースポーツの体験で、その楽しさやおもしろさを実感し、心身の健康を得る機会とする。
青空の下、家族や友だちとの楽しい会話や笑顔がいっぱいにひろがる企画を体験する中で、「ふれあい」や「協調性」の大切さを学んでいく。

3. 事業費 270,000円

4. 交付申請額 160,000円

5. 概算交付 ☐概算交付を希望する。
☒概算交付を希望しない。

※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

6. 添付書類 (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
(2) 事業計画書(様式2)
(3) 収支予算書(様式3)
(4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
(5) 誓約書(様式5)
(6) 規約、会則、定款等の写し
(7) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) おおいたしれくりえーしょんきょうかい 大分市レクリエーション協会					
住所	〒870-0126 大分市大字横尾 4225 番地 大分県森林づくりボランティア支援センター内					
代表者氏名	(ふりがな) さとう はるみ 会 長 佐 藤 晴 美		FAX (団体)	097-535-7349		
電話 (団体)	097-535-7349		E-mail (団体)	—		
設 立 年 月 日	1988 年 3 月	ホーム ページ	有 ・ (無)	団体構成員数	66 人	
活 動 の 分 野 ※別表参照	主分野 (1つ)	2		その他 の分野	6・13	
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所					
	氏名		FAX			
	電話		E-mail			
主な活動地域	☒ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野					
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	健全明朗なレクリエーション活動を推進し、会員が自由時間を善用して 自発的に健康を増進し、教養を高めて文化的生活の向上を図り、健康で明るい豊かな市民生活を樹立すること。					
これまでの 主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数		
	4	風とあそぼう!!大分みどりの教室 室内ゲーム講習会 (コロナで中止) 夏休みにやくだつ親子工作教室	1回 — 1回	123名 0名 36名		
	5	風とあそぼう!!大分みどりの教室 夏休みにやくだつ親子工作教室	1回 1回	165名 62名		
	6	風とあそぼう!!大分みどりの教室 夏休みにやくだつ親子工作教室	1回 1回	203名 61名		
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助 (委託) 元	補助事業名	金額		
	4	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	133,750 円		
	5	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	156,500 円		
	6	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	154,304 円		

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1%応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回数 (延べ)	予算額 (千円)
風とあそぼう!! 大分みどりの教室	*高尾山の森の散策 *ニューススポーツ体験広場	7年5月	高尾山自然公園・ふれあい広場	200名	1	270
夏休みにやくだつ親子工作教室	夏休みの自由研究として、親子で行う工作作り	7年8月	鶴崎公民館	50名	1	40
ひなまつりのつどい	季節のレク財提供	8年2月	大分県森林づくりボランティア支援センター 研修室	20名	1	20
小計					3(a)	330(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回数 (延べ)	予算額 (千円)
クリスマスパーティー	スタッフの結束と懇親を図る	7年12月	市内レストラン	20名	1	0(受益者負担で会としての予算は0円)
小計					1(b)	0(d)

合 計	(a)+(b) 4	(c)+(d) 330
-----	--------------	----------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b) 75%(A)	(c)/(c)+(d) 100%(B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A)+(B)}÷2×100 ※小数点以下は四捨五入してください。	88%	

事業計画書

事業名	風とあそぼう!! 大分みどりの教室					
事業内容	主な対象者	親子や友だち、子どもから高齢者までどなたでも参加できます				
	内 容	高尾山自然公園・ふれあい広場で、自然観察やニュースポーツ体験を展開し、子どもたちや家族、仲間たちの笑顔がいっぱい広がるように楽しいつどいにする。 高尾山の森の散策 ・森の構成や自然の営みなど高尾山の自然に関するさまざまな様子を学ぶ ふれあい広場 ・楽しみながら適度な運動効果が得られる各種ニュースポーツを体験し、閉塞感を打破するとともに、心と体の元気づくりに寄与する。				
事業スケジュール	時期（月） 4 月	内 容 ・第1回実行委員会 ・高尾山自然公園…自然観察コース第1回下見 → 調査・原案作り ・開催要項作成 ・第2回実行委員会 ・高尾山自然公園…自然観察コース第2回下見 → コース作成 ・募集チラシ作成、印刷 ・後援申請提出				
※別紙添付可	5 月	・第3回実行委員会 ・高尾山自然公園…自然観察コース第3回下見 → コース決定・種目配置設定 ・募集チラシ配布 ・第4回実行委員会・スタッフ会議・用具確認 ・高尾山自然公園…自然観察コース → 試し歩き・安全確認 ・第5回実行委員会・前日最終確認 ・「風とあそぼう!! 大分みどりの教室」開催				
広報計画・方法	☐ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☐ facebook 等の SNS ☒ その他（具体的に） 1) 大分市 名義後援 2) 大分市教育委員会 名義後援 3) NHK 大分放送局 " 4) OBS 大分放送 " 5) TOS テレビ大分 " 6) OAB 大分朝日放送 " 7) エフエム大分 " 8) J:COM 大分ケーブルテレコム 名義後援・開催前に取材申込があれば対応 9) 大分合同新聞社 名義後援・新聞掲載 10) 明野タイムズ 開催案内を掲載 11) 市内中心部を主とした各小学校へ募集チラシを配布 12) 市内各公民館に募集チラシを配布 13) レクリエーションを科目している各大学・専門学校等を通じて募集チラシを配布 14) レクリエーション会員・レクリエーションインストラクター養成講座受講生等を通じて広報					
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	上記の広報計画により、参加者増を目指し、参加費等の事業収入を増やす					
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	① 森の構成や自然の営みなど高尾山の自然に関するさまざまな様子を学習する機会となる。 ② 自然観察での設問を共通テーマとして、親子や参加者相互間での楽しい会話ができる。 ③ 各種体験を通して笑顔の会話が広がり、家族や仲間との「ふれあい」や「協調性」の大切さを学ぶ機会となる。 ④ ニュースポーツの体験で楽しみながら適度な運動効果が得られる。さらに、楽しさやおもしろさを実感し、心身の健康を得る機会となる。					
新規事業・継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 ☐ ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 ☒ ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。					

収支予算書

事業名： 風とあそぼう！！ 大分みどりの教室

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補 助 金 収 入	160,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会 費 収 入		
事 業 収 入	41,000	大人…300円×120人、子ども…100円×50人、幼児30人(無料)
寄 附 金 収 入		
そ の 他	69,000	自己資金
合 計	270,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	27,000	講師謝礼(自然観察員)…3人×3回
旅 費	0	
消 耗 品 費	40,000	コピー用紙・文具類等、コロナ予防対策等
燃 料 費	0	
食 糧 費	12,000	参加者・スタッフの熱中症・脱水症対策用
印 刷 製 本 費	65,000	参加募集チラシ(A4) 6,000枚
通 信 運 搬 費	6,500	文書発送
広 告 料	0	
保 険 料	11,500	参加者・スタッフの保険料(230人分)
手数料・委託費	0	
使用料・賃借料	0	
原 材 料 費	0	
備 品 購 入 費	108,000	モルック2セット 30,000円、 スタッフユニフォーム(Tシャツ) 78,000円
合 計	270,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。